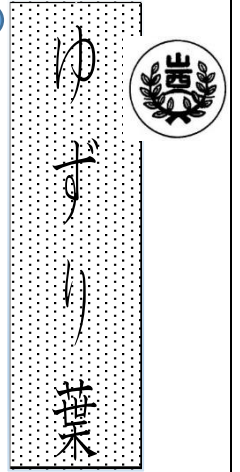


四月六日(水)に四十八名の新一年生を迎えての入学式が行われました。

今回も、新型コロナウイルス感染症対策をしながらの式でしたが、皆様のご協力のお陰により安全に行うことができました。

校庭の桜は、開花をしながらも雨風に負けることなくこの日を待っていました。ピカピカのランドセルを背負って、お家(うち)の人と一緒に学校の坂道を上がってくる姿を見ていると、**すがすがしい気持ち**になりました。

今では、一年生も学校に慣れ、学習に遊びに夢中になっています。給食の配膳も自分たちで頑張っています。自分でできることを増やしています。すっかり**小学生になりました**。



二宮町立山西小学校
学校便り「ゆずり葉」
第 111 号
山西小学校 72-3777

○心の天気、晴れました
入学、おめでとうございます

○修学旅行で一人一人が良い思い出を

五月十九日(木)、二十日(金)の二日間、修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、いろは坂では猿に出会い、男体山はくつきりと見え、華厳の滝は毎秒1.5トンの迫力ある水が落ちていました。



バスガイドさんが、中禅寺湖の水が落ちていていることと、高さ97メートルであることを説明すると、みんなびっくりしていました。

東照宮では、おなじみの三猿を見学したあとにクラス写真を撮り、いよいよ陽明



門に向かいました。子どもたちは、たくさん彫刻で覆われたきらびやかな建物を食い入るように観ていました。

画像や写真では味わえない感動は、かけがえのない経験だと、改めて感じさせられました。



子どもたちの楽しみの一つがお土産です。もらっても嬉しいですが、買うときはウキウキです。

お土産の良さは、もらった人にとっては、旅先でも**自分の心を思い出してくれている**ことに気がつき、**お互いが笑顔になれる**ことだと思います。品物を選んでくれる子どもたちの様子を見ると、「誰のことを思い出しているのかな。」と、ほのぼのとした気持ちになりました。

○今年度のテーマは「言葉、心」

たった一言で相手を傷つけることもあれば、たった一言で相手を明るくすることもあります。

子どもたち同士のトラブルの原因の殆どは言葉によるものです。**正しい言葉遣いや相手を思いやる言葉**を使うよう指導しています。子どもたちは、日々私たち大人が発している言葉を聞きながら覚え、場面によって自然にその言葉を使っています。

言葉には大きな力があります。友だち同士、心穏やかに過ごしたいものです。